

PRESS RELEASE

Edmund Optics、サミュエル・サドゥーレ (Samuel Sadoulet) を 最高経営責任者 (CEO) に任命

2022年8月(東京都文京区) - 光学とイメージング部品の大手プロバイダーである米国 Edmund Optics® 社は、サミュエル・サドゥーレ (Samuel Sadoulet) が同社の最高経営責任者 (CEO) に就任したことを発表した。経験豊富なビジネスリーダーであるサミュエルは、ロバート・エドモンド (Robert Edmund) の後任として、直ちにその職責を担うことになる。すでに発表のとおり、ロバート・エドモンドの退任に伴い、マリサ・エドモンド (Marisa Edmund) が取締役会会長に就任している。マリサ・エドモンドと取締役会は、サミュエルを最高経営責任者に任命した。



「サミュエルは、ビジョンと技術的専門性、そしてグローバルなビジネスセンスを併せ持ち、当社を未来に導く唯一の存在です。」とマリサ・エドモンドは語る。「サミュエルは、当社の拡大と成長に重要な役割を担ってきました。これからも期待しています。」

サミュエルは、Edmund Optics で 25 年にわたる経営とエンジニアリングの経験を有し、物理学と光学の技術的専門知識を備えている。その技術的なバックグラウンドの強さに加え、直近では社長兼最高執行責任者 (COO) を務めていくつもの経営的な役割を担い、Edmund Optics が顧客サービスと技術ソリューションのリーダーとしての評価を確立するのに貢献してきた。INSEAD (フランス) でエグゼクティブ MBA (EMBA) を取得し、アリゾナ大学 /The University of Arizona (米国) では光工学の修士号、またロチェスター大学 /University of Rochester (米国) では物理学の学士号を取得している。また、光学と光工学の国際的学会である国際光学会 (SPIE) の執行委員会議長、そして Association for Advancing Automation (A3) のメンバーでもある。

「光学技術は未来を形作るものであり、現在および将来の顧客の進化するニーズに対応できる体制を Edmund Optics は整えています。」とサミュエル・サドゥーレは語る。「自社の 80 年の歴史の次の章に着手するにあたり、私を信頼してくれたマリサと取締役会に感謝します。」

Edmund Optics について :

Edmund Optics® (EO) は、1942 年の創業以来、ライフサイエンス、バイオメディカル、工業検査、半導体、研究開発、防衛をはじめとする様々な市場にサービスを展開するオプティクス、イメージング、フォトリソグラフィ技術の大手グローバルサプライヤーです。光学部品、マルチエレメントレンズ、イメージングシステム、オプトメカニカル装置の幅広い設計や製造を行いながら、在庫販売品と特注品の大量生産で OEM アプリケーションをサポートしています。世界十数カ所の主要施設で事業展開する Edmund Optics は、1,100 人以上の従業員を抱え、今もなお拡大を続けています。日本のお客様は、現地法人のエドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社がサービスいたします。製品の購入は、03-3944-6210 への電話、日本語版カタログ、あるいはウェブサイト www.edmundoptics.jp から行うことができます。